



風っ子・環境キャンペーン



活動に参加した6年生と5年生の企画委員および環境整美委員

る8人の5年生。初めに担当の柳橋裕子先生が、この花は観光客が多く訪れるみなみ町を代表する2つの施設に飾られるなどを話し「おもてなしの気持ちで心を込めて植えよう」と呼びかけました。

この日、用意した100個のプランターに植えたのは、みなみ町から届いたサルビアとベゴニア各200本とマリーゴールド50本。「ポットと同じような形の穴を掘つて、そこにすっぽり入るように植えるとうまくいきます」と教えてくれたのは、環境整美委員長の景山蓮太郎さん(6年)。ポイントをつかんで手際よく作業を進めたので、わずか15分ほどですべての花苗を植えることができました。ホースを使ってたっぷりと水をあげて、この日の作業は終了。後は、根がしっかりと水やりや草むしりなど世話を、7月中旬にはそれぞれの施設に持つて行く予定です。「みなさん、楽しく予定です。『みんな』と笑顔で話すのは岡田祐祐さん、楽しみに待つてください」と笑顔で話すのは岡田祐祐さん、楽しみに待つてくださいと笑顔で話すのは岡田祐祐さん、楽

みなかみ町立水上小学校
湯原は、毎年200株以上
の花苗をプランターに植え、道の駅や日帰り温泉施設

にプレゼントしています。
活動に参加したのは、20人
の6年生のほか、企画委員会
と環境整美委員会に入っている

のプランターに植えたのは、みなみ町から届いたサルビアとベゴニア各200本とマリーゴールド50本。「ポットと同じような形の穴を掘つて、そこにすっぽり入るように植えるとうまくいきます」と教えてくれたのは、環境整美委員長の景山蓮太郎さん(6年)。ポイントをつかんで手際よく作業を進めたので、わずか15分ほどですべての花苗を植えることができました。ホースを使ってたっぷりと水をあげて、この日の作業は終了。後は、根がしっかりと水やりや草むしりなど世話を、7月中旬にはそれぞれの施設に持つて行く予定です。『みんな』と笑顔で話すのは岡田祐祐さん、楽しみに待つてくださいと笑顔で話すのは岡田祐祐さん、楽

**おもてなしの花に込め
たくさんの花に込め**

みなかみ町立水上小学校

風っ子・環境キャンペーンを応援します



間隔に気を付けながら花苗を植える児童

みなかみ町立水上小学校

岡田祐一校長 107人

利根郡みなかみ町湯原968

TEL:0278-72-2054

創立/2011(平成23)年

<http://www.edu.town.minakami.gunma.jp/~minakami-es/>

ユネスコスクールの登録を進めている真っ最中。みなかみ町で唯一の小学生による金管バンドは、町の防犯パレードや水上音楽祭で、練習の成果を披露。



群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
許諾第29-110989号

身近にできるエコ活動

早寝早起きは、良いことたくさん!

朝は早起きをして、新鮮な涼しい空気を家に取り込み、気持ちの良い午前を過ごしましょう。夏休みの宿題やお手伝いもはかどるはず。夜は早く寝て十分な睡眠を取り、暑さに負けない体力をつけましょう。早寝早起きは、消費電力がおさえられて省エネにもつながります。

群馬県環境アドバイザー 梅山さやか